

平成二十九年年度 推薦に基づく選抜

作文検査

注意

- 一 開始の合図があるまでは、この問題用紙を開いてはいけません。
- 二 机上には、受験票、問題用紙、鉛筆、消しゴム以外の物は置いてはいけません。
- 三 問題は一ページのみです。印刷されていなかったり、印刷が不鮮明な箇所があったら、手を挙げなさい。
- 四 検査時間は五十分です。
- 五 検査が始まったら最初に問題を確認し、受験番号を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。
- 六 声を出してはいけません。
- 七 答えはすべて縦書きで解答用紙に記入し、原稿用紙の書き方に従って、これまでに学習した漢字を正確に使って書きなさい。
- 八 字数制限を守りなさい。
- 九 下書きやメモは問題用紙の余白を利用しなさい。解答用紙の余白には何も記入してはいけません。
- 十 問題の内容についての質問には答えません。

東京都立東久留米総合高等学校

平成二十九年 一般推薦 作文問題

現在、日本を訪れる外国人旅行者は急増しており、平成二十七年には前の年に比べ四十七パーセント増加しました。今後東京オリンピックなども控え、ますます増えていくと言われていきます。多様な人々が生活する中で、考え方や意見が違う人々とより良く生きるためには、あなた自身にどのような努力が必要だと思いますか。「思いやり」という言葉を使いあなたの考えを書きなさい。また、そのために、あなたは高校入学後どのように将来に備えた準備をしたいですか。具体的に書きなさい。

(縦書き・五四一字以上六〇〇字以内)

* 日本政府観光局「年別訪日外客数、出国日本人数の推移」

<http://www.jnto.go.jp/jpn/>

(二〇一七年一月十日)